さいたま市議団ニュース

日本共産党
No.978
2022.11.20

日本共産党さいたま市議会議員団
TEL 048-829-1811　FAX 048-833-8165
http://www.jcp-saitama.jp/

発行　とりうみ敏行　神田よしゆき
松村　としお　とば　めぐみ
久保　みき　たけこし　連
金子　あきよ

高齢者の交通権を守るために

まちづくり委員会視察

堺市役所前で（堺市は世界遺産の百舌鳥・古市古墳群が有名）

10 月 31 日と 11 月 1 日、久保みき市議がまちづくり委員会の行政視察で岡山市と堺市に行き、交通政策について学びました。

堺市の「お出かけ応援制度」は、65 歳以上の方はバス、乗合いタクシー、阪境電車を、専用の「おでかけ応援カード」を使うと 100 円で利用できる制度です。コロナ禍の 2020 年 10 月から 12 月は、国の地方創生臨時交付金を活用して無償化も実施しました。この事業は、2004 年に高齢者の社会参加を目的に、健康福祉局が 5 のつく日のみ、南海バスだけでスタートしていましたが、2013 年に建築都市局が公共交通の利用促進を目的に事業化しました。初めは約 1600 万円の予算でしたが、今は約 4 億円の予算となっています。

堺市の財政難は深刻で、昨年度、この事業が見直しの対象になり、対象年齢を 65 歳から 70 歳以上にする案が出されたものの、議会が否決する結果となりました。それだけ市民に必要とされている制度であることが分かります。

そもそも高齢者の外出支援は、高齢者の交通権確保はもとより、生きがいづくり、健康増進（医療費削減につながる）、さらに外出することでの経済効果も大きいといわれています。実際、堺市ではこの制度で 8.8 倍の経済効果があったとのことでした。また、利用が増えるので交通事業者への支援にもつながります。交通政策を考えるときは、交通事業者を守ることも大事です。

久保市議は「これからさいたま市も本格的な高齢社会になる。高齢者の交通権をどう守るか本気で考えていくときだ。議会でもとりあげていきたい」と話しました。

県外視察　有機農業からはじめる循環型社会

木更津市議会

10 月 28 日、久保みき市議が有機農業支援について千葉県木更津市を視察しました。

木更津市は 2016 年に「オーガニックなまちづくり条例」を制定し、有機米の学校給食活用を決めて、先進市である千葉県いすみ市に学び、有機農法を行ってくれる農家さん探しから始めました。2019 年に 5 名の農家さんの協力を得て、有機米の栽培を 1.8 ヘクタールでスタートさせ、取れた有機米約 3 トンを全小中学校で 3 日間活用しました。全給食分の 2. 4％でした。2020 年には 5 ヘクタール、約 17.3 トン、11. 8％、2021 年、15.4 ヘクタール、約 51 トン、38. 2％、2022 年、20 ヘクタール、84 トン、57％、着実に増やし、2025 年に 100％にする目標です。有機米の仕入れに係る負担増分については、教育委員会において予算措置しています。

さらに木更津市は今年度、国の地方創生臨時交付金を活用し、有機 JAS 認証への支援も行っています。また国の「オーガニックビレッジ」にも手を上げて、400 万円の交付金を活用し、さらに有機農産物を広げる計画です。今、全国で 53 自治体がオーガニックビレッジになっていますが、国は 2025 年までに 100 自治体を目標にしています。さいたま市もこのビレッジの輪に入ってもらいたいものです。

久保市議は「これから、地産地消がますます大事になる。さいたま市内には有機農業を営んでいる若い農家さんがいるので、そこへ支援をして、食の安全、捨てる文化から生かす文化、循環型社会をつくっていくことがとても大事だ」と話しました。

見沼区 東大宮駅に改札を増やして

10 月 26 日、「東大宮駅利用者の会」のみなさんが、今年も署名 312 筆を添えて要望書を提出しました。

利用者の切実な願いを実現するための署名行動は「行列のできる署名」と言われるほど、毎回多くの市民のみなさんにご協力をいただいています。31 年間の運動は、エレベーター設置やロータリーの整備、バス停・タクシー乗り場への屋根やベンチの設置に加え、昨年はついに快速停車が実現しました。

多くの高校生や大学生が利用する東大宮駅では、朝の通勤・通学時間帯に乗降両方の利用者でホームも改札も階段もごったがえし、注意を促す放送が何度も行われています。今、切実に求められているのは改札の増設とホームドアの設置です。

また今回強く求めたのは原市踏切東側「赤帽」前 T 字路への横断歩道の設置です。要望書提出に同席したとば市議は「JR は 2031 年度までに大宮以南の駅にホームドアを設置するというが、東大宮駅のホームドア設置と改札増設は待ったなし。市からも JR に求めてほしい」と話しました。

緑区 草刈りと道路開通が実現

見沼田んぼ地内、芝川沿いの市道に草が生い茂って通れない（写真①）、という声を受け松村としお市議が市に要望。さっそく実現し、ふたたび通れるようになりました（写真②）。

また、東北自動車道・国道 122 号をくぐるトンネルが長らく通行止めになっていましたが（写真③）、地元住民の方から開通を望む声があり、要望や議会質問を重ね、10 月に実現しました（写真④）。

① 2022 年 8 月 21 日

② 2022 年 10 月 9 日

③2019 年 4 月 27 日

④2022 年 10 月 23 日

PHOTO NEWS

9月議会報告会 あちこちで

新型コロナ対策をとりつつ、対面での議会報告会を各地で行っています。議会報告会開催のご希望があれば、市議団までお声がけください。

大宮区

南区

緑区

見沼区

あなたの身近な議員です

市議（浦和区）	市議（緑区）	市議（桜区）	市議（南区）	市議（北区）	市議（見沼区）	市議（中央区）
とりうみ敏行	松村としお	久保　みき	金子あきよ	神田よしゆき	とばめぐみ	たけこし連